

2022年度(令和4年度)におけるがん対策研究所の研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

2022年7月時点

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)								都道府県	会場名
がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)	研修修了コース (国指定拠点病院のみ対象)		以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた「都道府県がん診療連携拠点病院」「地域がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 2. がん相談支援業務における従事形態が「専従」「専任」「兼任」である者*1 *1「専従」「専任」「兼任」は、原則、がん診療連携拠点病院等の現況報告書に記載されている者または当該年度中に記載予定のある者に限る。 3. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講歴がない者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(3)の受講歴がない者 5. 「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の認定申請予定のない者 6. 相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者*2 *2 がん相談支援センター内で患者・家族に対応するものの、相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者(診療情報管理士・事務職等)については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい。	①				無	○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき、厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院においてがん相談に従事する相談員を養成するための研修。 ○講義学習(テストなし)を通して、がん医療における基礎知識を学ぶ。	申込期間 2022年2月28日(月)～8月31日(水) 受講期間 2022年2月28日(月)～11月30日(水)	全国	国立がん研究センターがん対策情報センター教育研修管理システム(エラーニング)
	知識確認コース (全ての医療機関対象)	相談員	1)または2)のいずれかの要件を全てを満たしていること 1)以下の条件すべてを満たす者 1. 厚生労働大臣による指定を受けた「都道府県がん診療連携拠点病院」「地域がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 2. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講歴がない者 3. がん相談支援センター相談員基礎研修(3)の受講歴がない者 4. がん相談支援センター相談員継続研修の受講歴がない者 5. 「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の認定申請予定(申請区分:新規)の者 6. 相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者* 2)以下の条件すべてを満たす者 1. 厚生労働大臣による指定を受けた拠点病院以外の施設に所属する者 ※「国立がん研究センター認定がん専門相談員」認定申請予定の有無は問わない 2. 基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講歴がない者 3. がん相談支援センター相談員基礎研修(3)の受講歴がない者 4. がん相談支援センター相談員継続研修の受講歴がない者 5. 相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するものの、相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者(診療情報管理士・事務職等)については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい	③	無	2022年2月28日～11月30日	無	18,150 (テキスト代含む・学習手引き) ○がん相談に従事する相談員の養成と質の維持向上を図るための研修。 ○講義学習(テストあり)を通して、がん医療における基礎知識を学ぶ。	申込期間 2022年2月28日(月)～8月31日(水) 受講期間 2022年2月28日(月)～11月30日(水)			
がん相談支援センター相談員基礎研修(3)	国指定コース (国指定拠点病院対象)	相談員	以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 2. 原則として、がん診療連携拠点病院等の現況報告書に「専従」「専任」「兼任」として、現在記載されている者* *申込時点でがん相談の「専従」「専任」「兼任」として配置され、当該年度の現況報告書に記載される見込みの者も含める。個人の相談件数0件/週の方は受け付けいたしません。なお、兼任の場合は業務の2割(週1日)以上をがん相談業務に従事している者に限る。 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有する者* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するものの、相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 平成26年度までのがん相談支援センター基礎研修(1)(2)の受講証書、平成27年度以降のがん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講証書の交付を受けている者	①	無			無	○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき、厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院においてがん相談に従事する相談員を養成する。 ○実際の相談場面を想定した事例を用いて個別相談支援業務におけるプロセスを学ぶ。	①2022年7月14日(木)～15日(金) :1会場 ②2022年7月19日(火)～20日(水) :2会場 ③2022年7月21日(木)～22日(金) :2会場 ④2022年8月27日(土)～28日(日) :2会場 ⑤2022年8月29日(月)～30日(火) :2会場	全国	オンライン研修
	非拠点コース (国指定拠点病院外対象)		以下の要件を全てを満たしていること 1. 厚生労働大臣による指定を受けた拠点病院以外の施設に所属する者 2. がん診療連携拠点病院等のがん相談支援センターに準ずる部署に、申込時点でがん相談支援に従事する者として配置され、週1日以上、患者・家族、地域住民等からのがん相談に対応する者* *個人の相談件数0件/週の方は受け付けない 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有する者* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するものの、相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 平成26年度までのがん相談支援センター基礎研修(1)(2)または、平成27年度以降のがん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)知識確認コースの受講証書の交付を受けている者	④	無			33,000				

2022年度(令和4年度)におけるがん対策研究所の研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

2022年7月時点

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所		
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)								都道府県	会場名	
がん相談支援センター相談員継続研修	認定取得コース	相談員	以下の要件を全てを満たしていること 1. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)の受講証書の交付を受けている者 2. 「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の認定者ではない者 ※「認定がん専門相談員」認定申請予定の有無は問わない 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するものの、相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者(診療情報管理士・事務職等)については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい。	-	③	無	2022年5月頃～11月30日	無	16,500	○基礎研修修了者の知識・情報の更新を目的とした研修。 ○講義学習(テストあり)を通して、最新のがん対策の動向やがん治療に関する知識・情報を学ぶ。	申込期間 2022年5月頃～9月30日(金) 受講期間 2022年5月16日(月)～11月30日(水)	全国	国立がん研究センターがん対策情報センター教育研修管理システム(Eラーニング)
	認定更新コース	相談員	以下の要件を全てを満たしていること 1. 「認定がん専門相談員」の認定を取得した者で認定の更新(認定取得から3年後)をする予定の者 2. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するものの、相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者(診療情報管理士・事務職等)については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい。	-	③	無	2022年5月頃～11月30日	無	無	○「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の認定保有者の知識・情報の更新を目的とした研修。 ○講義学習(テストあり)を通して、最新のがん対策の動向やがん治療に関する知識・情報を学ぶ。	申込期間 2022年5月頃～9月30日(金) 受講期間 2022年5月16日(月)～11月30日(水)	全国	国立がん研究センターがん対策情報センター教育研修管理システム(Eラーニング)
がん相談支援センター相談員指導者研修		相談員	同一都道府県内の病院に所属する2～3人1組のチームとし、1都道府県あたり1チームまでの申し込みを受け付ける。 なお、チームメンバーは異なる施設に所属する者で構成されることが望ましく、以下の要件全てを満たしていること。 1. 原則として厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院等」に所属する者 2. がん相談支援業務に携わる実務者 3. 原則として相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)(3)の修了者 5. 本研修の全日程(前期2日および後期2日、計4日間)に参加可能な者 6. 都道府県がん診療連携協議会の下に組織される相談支援に関する部会の部会長(部会がない場合は、都道府県のがん対策主管課の長の推薦を受けている者) 7. 都道府県内のがん相談支援を取り巻く現状と課題、及び都道府県内で実施されている相談員研修の経過・進捗等について、十分に把握している者。都道府県内で実施される相談員研修の企画・運営にすでに携わっていることが望ましく、継続的に携わる意欲がある者。 8. 国立がん研究センター主催、または各都道府県で開催された「相談対応の質保証(QA)を学ぶ」研修や相談対応モニタリング研修を受講しており、がん相談対応評価表の使用経験がある者	○	②	有	4日間	50名程度	33,000	○前期日程:研修企画および研修計画発表 相談員のための研修を企画する際の知識など、必要な要素について学ぶ。 「相談員のための研修を企画する」という観点から、各都道府県チームで検討・計画した取り組みのプレゼンテーションを行うとともに、さらに内容をよくするための検討を行う。 ○後期日程:情報から始まるがん相談支援 がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ。	○前期日程 2022年6月14日(火)～15日(水) ○後期日程 2022年9月29日(木)～30日(金)	全国	オンライン研修
がん相談支援センター相談員指導者等スキルアップ研修	情報支援・相談対応モニタリング研修	相談員	○以下の要件を全てを満たしていること 1. 「国立がん研究センター認定がん相談支援センター」の認定を受けた施設の相談員 2. がん相談支援業務に携わる実務者 3. 原則として相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)(3)の修了者 5. 本研修の全日程に参加可能な者 6. 所属長の推薦を得ている者 7. 自施設での情報整備や相談対応の質の評価について、具体的な方法を知りたい、改善したいという意欲がある者	○	③	無	1日間	10	11,000	○地域で相談員の継続教育に携わる人材を支援するとともに、地域で活躍するがん専門相談員の個人的なスキルアップを目指す ○信頼できる情報の収集、判断、整備方法などの理解を深め、相談者のニーズやヘルスリテラシーに応じた情報の伝え方などを講義、演習、ディスカッションを通して学ぶ	2023年2月21日(火)～22日(水)	全国	オンライン研修
	情報から始まるがん相談支援	相談員	○以下の要件を全てを満たしていること 1. 原則として厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院等」に所属する者 2. がん相談支援業務に携わる実務者 3. 原則として相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)(3)の修了者 5. 本研修の全日程に参加可能な者 6. 所属長の推薦を得ている者 7. 国立がん研究センター主催、または各都道府県で開催された「相談対応の質保証(QA)を学ぶ」研修や相談対応モニタリング研修を受講しており、がん相談対応評価表の使用経験がある者	○	②	無	2日間	50名程度	22,000	○地域で相談員の継続教育に携わる人材を支援するとともに、地域で活躍するがん専門相談員の個人的なスキルアップを目指す ○がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ	2022年12月1日(木)～2日(金)	全国	オンライン研修
	相談対応のQA(Quality Assurance)を学ぶ	相談員	○以下の要件を全てを満たしていること 1. 原則として厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院等」に所属する者 2. がん相談支援業務に携わる実務者 3. 原則として相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者 4. がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)(3)の修了者 5. 本研修の全日程に参加可能な者 6. 所属長の推薦を得ている者	○	③	無	1日間	無	5,500	○地域で相談員の継続教育に携わる人材を支援するとともに、地域で活躍するがん専門相談員の個人的なスキルアップを目指す ○がん専門相談員に必要な相談対応の質の保証と向上のための観点を電話相談事例を通して学ぶ	2022年9月9日(金)	全国	オンライン研修

2022年度(令和4年度)におけるがん対策研究所の研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

2022年7月時点

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	都道府県							都道府県	会場名
がん登録実務初級者認定試験	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	8,800円	標準的な院内がん登録の実務の実施に必要な技能を有する実務者としての認定を行う。 認定試験を実施し、所定の成績を取ったものについて認定・初級院内がん登録実務者として、国立がん研究センターより認定証を交付する。	2022年10月3日(月)～31日(月)	全国	外部会場によるCBT方式	
がん登録実務初級認定者研修	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	無	○初級認定者を対象に、院内がん登録実務に関する知識・技術の向上を目的とする。 ◎この研修は、初級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	2022年9月1日(木)～30日(金)		国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)	
がん登録実務初級認定者認定更新試験	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	7,700円	○標準的な院内がん登録の実務に必要な技能を安定的に保つため、4年に一度認定の更新を行う。 ◎2022年度に実施されたがん登録実務初級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、初級認定者が継続される。	2022年11月1日(火)～30日(水)	全国	外部会場によるCBT方式	
院内がん登録実務中級者研修および認定試験	職種は特に問わない	-	②	無	年2回 各1ヵ月程度	200名 (予定)	研修無償、 試験料 8,800円	【通常枠】 がん診療連携拠点病院等の指定要件にある「国立がん研究センターによる研修を修了」した実務者としての認定を行う。 ○主要5部位以外のUICC TNM分類等の病期分類のコーディングを行うことができ、各種施設取扱い規約も理解するレベル(院内がん登録実務2年以上の経験相当)を目標とする。 ○受講に際しては、選考試験を実施し、一定水準に達している者を選考対象とする。 ○研修後に実施する認定試験に合格した実務者に認定証書を発行する。	研修(Eラーニング) ①2022年6月13日(月)～7月11日(月) ②2022年8月15日(月)～9月12日(月) 認定試験(CBT方式) ①2022年8月1日(月)～31日(水) ②2022年10月3日(月)～31日(月)	【認定試験】 全国	【研修】 国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング) 【認定試験】 外部会場によるCBT方式	
					年2回 各1ヵ月程度	20名 (予定)	30,000円	【聴講枠】 ○受講に際しては、履歴書と希望動機を提出し、書類選考にて受講者を決定する。 ○研修受講のみ。	研修(Eラーニング) ①2022年6月13日(月)～7月11日(月) ②2022年8月15日(月)～9月12日(月)	国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)		
院内がん登録実務中級認定者研修	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	無	○中級認定者を対象に、院内がん登録実務に関する知識・技術の向上を目的とする。 ◎この研修は、中級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	2022年9月1日(木)～30日(金)		国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)	
院内がん登録実務中級認定者認定更新試験	職種は特に問わない	-	③	無	年1回 1ヵ月程度	無	7,700円	○院内がん登録実務者として、知識レベルを一定水準に保つことを目的として、4年に一度認定の更新を行う。 ◎2022年度に実施された院内がん登録実務中級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、中級認定者が継続される。	2022年11月1日(火)～30日(水)	全国	外部会場によるCBT方式	
院内がん登録データ分析研修①基礎	職種は特に問わない	-	②	無	年2回 1日間	受講枠:各 回20名 聴講枠:各 回10名	受講料:19,800 円 聴講料:9,800円	○主に全国集計結果を見ながら集計方法について理解し、自施設のがん診療の特徴を把握すること。	2023年2月2日(木)	東京/WEB開 催/東京・WEB 開催	国立がん研究センター内 特別会議室/研修棟セミナールームAB/オンライン研修	
院内がん登録データ分析研修②応用					年2回 1日間			○自施設のがん診療を踏まえた上で、施設のがん診療について掘り下げた分析を行う。各受講生が分析したいテーマを決めて取り組む。	2023年2月8日(水)		国立がん研究センター内 研修棟セミナールームAB/オンライン研修	
		2023年2月13日(月)	国立がん研究センター内 研修棟セミナールームAB/オンライン研修									
		2023年2月22日(水)	国立がん研究センター内 研修棟セミナールームAB/オンライン研修									
全国がん登録 都道府県行政担当者研修	行政担当者	-	その他	無	年2回 初級:半年程度 中級:3ヶ月程度	無	無	○都道府県がん登録情報を活用したがん対策事業の企画支援を目的として、全国がん登録事業や統計の基礎、登録資料の活用方法などを講習します。	(初級) 2022年5月10日(火)～11月30日(水) (中級) 2022年12月5日(月)～2023年2月28日(火)	WEB開催	オンライン研修	
全国がん登録 都道府県実務者研修	がん登録実務者	-	その他	無	年2回 初級:半年程度 中級:3ヶ月程度	無	無	○全国がん登録実務の基礎講習として、都道府県がん登録室の実務者の基礎的技術習得を目的に、講義と演習などを実施します。	(初級) 2022年5月10日(火)～11月30日(水) (中級) 2022年12月5日(月)～2023年2月28日(火)	WEB開催	オンライン研修	

2022年度(令和4年度)におけるがん対策研究所の研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

2022年7月時点

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	研修の目的・概要							都道府県	会場名
都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)	身体症状担当医師、精神症状担当医師、看護師、薬剤師を含む4名程度	○	⑤	無	年2回 1日間	2チーム	無	○本研修は、都道府県内の緩和ケアチームを対象とする研修や、都道府県内の緩和ケアの質を向上するためのワークショップ・会議等、地域特性を活かしながら都道府県単位で取り組むための実施計画を立案し、実際に展開できることを目的とする。	第1回 2022年11月19日(土) 第2回 2022年12月3日(土) ※緩和ケアチーム研修企画、フォローアップ研修の同日開催(講義は事前eラーニング形式)		オンライン研修	
都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)フォローアップ研修	身体症状担当医師、精神症状担当医師、看護師、薬剤師を含む4名程度	○	⑤	無	年2回 1日間	2チーム	無	○フォローアップ研修では、都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)のこれまでの修了者が、都道府県内全体の緩和ケアの質的向上を目指した取り組みを実施し、その過程で浮上したあまたな課題を解決するために、他の都道府県との交流から課題を解決するためのヒントを得て、課題解決のための企画策定に取り組むことを目的とする。	第1回 2022年11月19日(土) 第2回 2022年12月3日(土) ※緩和ケアチーム研修企画、フォローアップ研修の同日開催(講義は事前eラーニング形式)		オンライン研修	
都道府県指導者養成研修(がん化学療法チーム研修企画)	医師、薬剤師、看護師およびMSWを1チーム(4人)として参加	○	⑤	無	年1回 1日間	4チーム(16名)	無料	がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき企画されたもので、がん診療連携拠点病院と地域のがん化学療法の医療レベルの向上に寄与し、がん医療均てん化の一助とし、それぞれの地域において、がん化学療法の水準の向上を図る地域の特性を活かした研修会を開催するために、指導者を養成しかつ研修会開催に向けた支援をする。	2022年10月29日(土) (講義研修はeラーニング対応)		オンライン研修	
都道府県指導者継続研修(がん化学療法チーム研修企画)フォローアップ研修	医師、薬剤師、看護師およびMSWを1チーム(4人)として参加	○	⑤	無	年1回 1日間	4チーム(16名)	無料	各都道府県において地域の特性を活かした、がん化学療法の研修会を円滑かつ効果的に実施するために、地域のがん化学療法実施に関する問題点の抽出ができ、それを踏まえた研修会の企画立案並びに、実際に研修会を展開できることを目的とする。	2022年11月26日(土) (講義研修はeラーニング対応)		オンライン研修	
地域緩和ケア連携調整員研修	ベーシックコース	右参照	②	無	年2回 1日間	1回につき 30名程度	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする 【ベーシックコース】 地域緩和ケア連携体制を構築していきたいが、何から始めればいいのか分からないというがん診療連携拠点病院の医療従事者の方々に、地域の医療福祉機関等との関係づくりにおける留意点や工夫などを院内連携、院外連携両方の視点から学び、講義やグループワークから地域を俯瞰する視点を、地域との関係づくりの具体的なイメージを持ち、連携構築の計画を立てることを目的とする	第1回 2022年12月17日(土) (講義は事前eラーニング形式) 第2回 2023年1月22日(日)		オンライン研修	
	地域緩和ケア連携調整員フォーラム	右参照	その他	無	年1回 1日間	500名程度	無	地域緩和ケア連携フォーラム(仮)では、地域の緩和ケア連携に継続的に携わり、地域のネットワーク構築に尽力する方々が、他地域との交流や意見交換を図る場とし、課題解決のヒントを得る機会となることを目的とする。	2023年3月4日(土)		オンライン研修	
全国がん検診指導者研修	右参照	各都道府県などのがん検診指導者およびがん検診従事者 ①がん検診指導者：生活習慣病検診等管理指導協議会の関係者(がん部会の会長、副会長等)。胃、大腸、肺、乳、子宮頸がん検診を担当する医師。 ②がん検診従事者：がん検診に携わる行政担当者。	—	その他	無	年1回(約3カ月)	無	○がん対策推進基本計画等で掲げられている、都道府県主導によるがん検診精度管理推進の支援。各都道府県のがん検診指導者及び従事者にとって必要な知識とスキルの習得をめざす。 ○がん検診のアセスメント(有効性評価)、マネジメント(精度管理)、各部位別検診の精度管理要点、及び、がん部会にお願いしたい活動について等の講義を行う。	Eラーニングにて実施 2022年9月～12月開催予定		オンライン研修	
						年1回 1日間	80名程度(未定)	無し	Web開催(ウェビナー等) 時期未定	オンライン研修		
全国がん検診従事者研修	右参照	都道府県、市区町村、検診機関などのがん検診に従事する者	—	その他	無	年1回(3～6カ月)	無	都道府県、市区町村、検診機関などのがん検診従事者に必要な基礎知識(がん検診の有効性評価、精度管理等)の習得を目的とする。さらに、事例などを交えたがん検診実施体制の評価や改善策等について具体的な方策を示し、がん検診精度管理の向上への取り組みを勧める。	Eラーニングにて実施 2022年5月末から6月上旬開始～終了月未定		オンライン研修	
都道府県がん対策担当者研修	行政担当者	○都道府県のがん対策担当課の職員。	—	その他	無	-	100名程度	無	○都道府県のがん対策を進める上で、都道府県の担当者が担当するがん対策の各分野について必要な基礎知識を習得する。	Eラーニングにて実施 2022年7月～2023年2月開催予定		オンライン研修